

## 6.4 週3日型生徒

### 総合的な探求の時間・キャリア学習



地域清掃をしながら天然記念物の「岩村田ヒカリゴケ」を観察に向かう



目的地に到着



岩村田ヒカリゴケ入口の看板



天然記念物の「岩村田ヒカリゴケ」

週3日型生徒（2年生・3年生）が、総合的な探求の時間・キャリア学習（学校設定科目）の時間に、地域清掃及び天然記念物の「岩村田ヒカリゴケ」を観察に行きました。外からもじんわりと光る状態がよく観察できました。

## ◎天然記念物の「岩村田ヒカリゴケ」について

このヒカリゴケは明治43年(1910年)に、通学途中の旧制野沢中学校(現在の野沢北高校)の生徒が発見し、洞穴にあった光る土を取ってきて、博物教師に見せ、東京帝国大学(現在の東京大学)で鑑定してもらった結果、ヒカリゴケがあることがわかりました。

ヒカリゴケは、その後、北海道、群馬、栃木、東京などの各地でも発見されましたが、長野県には特に多く生殖し、また、佐久市岩村田は最初の発見場所であり、発生も盛んなので、いち早く天然記念物に指定されました。